

本誌では、アンケートにご回答いただく通信員（読者モニター）として、年度ごとに登録いただいています。このコーナーでは、通信員の皆さまからお寄せいただいた**2024年4月号（157号）**の記事に対するご感想の他、ご希望の記事やご要望などをご紹介します。併せて、人気記事のランキングと次号予告も掲載いたします。通信員の皆さまから頂戴したご感想やご意見は、誌面づくりに生かさせていただきます。

希望記事

持ち家と賃貸のメリット、デメリットについて。新築とリフォームのメリット、デメリットについて。(40代・男性)

イデコ、ニーサの特集をしていただきたい!(30代・男性)

共働きではない、結婚していない独り者の人生プランについて具体的に教えてほしい。(40代・女性)

特に今年、同僚の中途退職者が多くなっているの、現在の雇用環境を踏まえた、今後のキャリアプランを取り上げていただければ幸いです。(40代・男性)

2020年から施行された「配偶者居住権」について、制度の内容と4年経って、従来の夫の家に住み続けることとの違いや、どの程度利用されているのか、など教えていただけたらと思います。(70代・男性)

私は犬を二匹かっていますが、ペットも年齢と共にたいへんお金が必要となってきます。お金の面からみた、ペットとの暮らしについての記事はどうでしょうか。(40代・男性)

相続した田畑の管理に困っている。農事組合の立ち上げ事例を紹介してほしい。(50代・女性)

義父母が施設に入所し、その自宅を売却することになりました。運良くお隣りに購入してもらえそうです。今後、介護費用がかさむ見込みから資産処分が大事ですね。この後の遺言書作成の注意点を知りたいです。(50代・男性)

今回はあまり自分の関心のない記事が多かったです。共働きでもないし。(50代・女性)

私は、理事を一度経験したいと思っています。憧れですね。理事の役割・責務に関しての情報が知りたいです。(70代・女性)

ECONOMY「4つのタイプで考える「共働き」の家計管理」の記事に書かれている内容が具体的で、非常に参考となりました。(30代・男性)

特集の「共働き」は、これまでの実践を振り返り、やっていたこと、知っていればよかったなと思うことがありました。子供が就職し「共働き」は一段落ですが、高齢者も働く時代ですので、「共働き」は続きます。参考にしたいと思います。(50代・女性)

天野ひかりさんのインタビューと特集記事が、すごく良かったです。(30代・女性)

TOPICS「相続登記の義務化と「相続土地国庫帰属制度」の創設について」は仕事でも役立つ内容だと思いました。(40代・男性)

特集「共働きの家庭運営」について。我が家は妻が専業主婦ですので、「共働き」の家計管理は、いろいろなやり方があるんだなぁと興味深く読ませていただきました。また、FAMILYの「男女脳」のお話は、夫婦関係を大事にしていく上で、我が家にも非常に参考になるなぁと感じております。(60代・男性)

男女という性別によって役割や意識が違っているのは、これまでの教育や文化、社会観念の在り方が大きく影響しているのかなと思いました。FAMILY「男女脳」を知って家事・育児を上手にシェア」の記事を読んで強く感じたところです。そういう意味では、ジェンダーに関する様々な視点からの記事は大事だなと思います。(40代・男性)

これまでの家庭経済(ECONOMY)の特集で学んだお陰で、今年60歳にしてついにNISAデビューを果たしました。運用は年齢的に安全なインデックス型のみかなと考えていた矢先に、今回のECONOMY「投資信託商品選択のヒント」でアクティブ型が必ずしも高リスクではなく、「ACTIVE」が意味するのは運用の自由度の高さであることを学びました。もっとアクティブになりたい。今から次号が楽しみでなりません。(60代・男性)

実用的な記事が多くそこがとても良いですが、エッセイとか軽めの記事も少しあれば楽しいかなとも思います。(50代・女性)

通信員による人気記事ランキング

2024年4月号：157号

- 1位：ECONOMY インデックス型とアクティブ型の違いを知る
篠田 尚子
- 2位：HEALTH 身近な人がうつ病になったら 下園 壮太
- 3位：HEALTH 糖尿病を防ぐ食習慣と食後高血糖を防ぐポイント
古川 慎哉
- 4位：法律あらかると 裁判所からの「支払督促」。身に覚えがないからと放置したらどうなる？
上岡 亮
- 5位：ECONOMY 時短家電とサービスで家事は減らせる時代です
本間 朝子
- 5位：FAMILY 「男女脳」を知って 家事・育児を上手にシェア
黒川 伊保子

次号予告

2024年10月号：159号

特集「おひとりさま」

- おひとりさまの住まい
- 一人暮らしで介助や介護が必要になったときへの備え
- シニア期の幸福度を上げる 地域とのつながり
- 定年後に始めたボランティアガイド
- 投資信託にかかるコスト
- 怒りをコントロールする アンガーマネジメント
- 血圧を下げる生活習慣
- 相続した空き家はどうすればいい？

その他、インタビューやコラム等も掲載予定です。

※予告内容は諸事情により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

糖尿病の記事を読んで、少しでも運動した方がいいということを考え、ラジオ体操を始めました。1日わずか10分ですが、続けて行こうと考えています。(50代・女性)

糖尿病の記事が大変参考になりました。朝ごはんを抜くと血糖値が上がりがやすいということは知りませんでした。今後の生活で、3食きちんと食べるようにしようと思います。(50代・女性)

法律あらかると「裁判所からの「支払督促」。身に覚えがないからと放置したらどうなる？」は、とても勉強になりました。ネットでの詐欺はだいぶ見抜くことができるようになりましたが、裁判所からの書面が届くと身に覚えがない場合も仰天すると思います。今回の情報をしっかり頭に入れて、万が一に備えたいと思います。(60代・女性)

初めて参加させていただきました。今後起こりうるライフスタイルの危機に備えて、こういう知識があったらという内容が、いろんな視点から特集されていて、大変興味深かったです。家族や職場のみんなと共有したりしてもいい話題がたくさん。コラムとしても楽しく学ばせてもらいました。(40代・女性)

ALPSは昔は小さな冊子が回覧されてきて、休憩時間に読むのが楽しみでしたが、(長野県職員は)いつのまにかデジタルになり、少し縁遠くなっていました。このたびモニターになり大きな冊子で読んでみると、紙媒体のありがたさを改めて感じました。さっと手に取って読める気軽さ、もう一度読みたいところに付箋をつけておける、何より中年の目に優しい(笑)。紙をめくるわくわく感もなつかしく、出会いに感謝しています。(50代・女性)

今年は特に管理職になったことから職業生活が、PTA役員になったことと仕事でも地区活動の支援をしていることから社会生活が、豊かになりました。超多忙ではありますが、「充実期」と先輩に言われたこともあり、ALPSをヒントに前向きに行こうと思います。(40代・女性)

12歳となる柴犬は、いつもそばにいて家族を見守ってくれています。人間でいうと64歳ということで、いつの間にか最年長となりました。いつか看取る日が来るのを覚悟してはいますが、ペットロスとなることは必至です。子ども3人が自立し、間もなく自分は役職定年を迎え、そして愛犬もいなくなることを考えると、心にぽっかりと穴が空きそうです。人生の節目の時期、妻と二人の生活をいかに充実させるかに関心が移りつつあります。(50代・男性)

色々なことをやらなければと、残りの人生を計算しながら考えているが、何も手につかずに過ぎてしまっている。ALPSを参考に、考え、動く生活に変えていきたい。人生の最後に悔やまないように。(50代・男性)

アンケートにご回答をいただき、誠にありがとうございました。